



大牟田市との連携に関する検討
 ・大牟田市方面に存在する関連性の高い観光施設、商業施設、病院、教育施設、交通結節点等各拠点への乗入れによるアクセス強化の検討

⑥乗合タクシーの広域連携

⑧乗合タクシーの運行区域検討

課題ごとの検討の方向性	
①	世界遺産関連施設や動物園、グリーンランドへの観光客をターゲットとしたバス路線強化の検討
②	荒尾競馬場跡地の土地区画整理事業に併せたバス路線見直しの検討
③	広域幹線となる国道208号を運行するバス路線強化の検討
④	人口集中地区に近い主要道路を運行するバス路線強化の検討 現状:3便/日程度
⑤	教育施設へのバス路線新設の検討
⑥	周辺地域(南関町)との連携に関する検討 ・乗合タクシー間の接続 ・待合環境の改善
⑦	周辺地域(長洲町)との連携に関する検討 ・広域幹線のアクセス強化(現状:3便/日程度)
⑧	新市民病院の建設地も踏まえた新たな運行区域の検討

※計画策定における基本的な方針

- ◆ 県境を跨ぐ周辺自治体等を含むニーズに応じた広域的な公共交通網の維持・確保
 - ・ 県境、市境を跨いだ移動の実態に沿った公共交通網の再編に関する検討(各拠点へのアクセス、周辺自治体との連携強化)
 - ・ 観光客や学生などの新たな需要を喚起するための公共交通網の再編に関する検討
- ◆ 新たなまちづくりとの連携
 - ・ 荒尾市立地適正化計画も踏まえ、区域設定(都市機能誘導区域、居住誘導区域)と連動した交通ネットワーク化の検討
 - ・ 新たなまちづくりの核となる土地区画整理事業と連携した当該地域を中心拠点とするバス路線見直しの検討
- ◆ 従来の計画の成果・課題を踏まえた施策の充実
 - ・ 路線バスと乗合タクシーの競合・連携に関する検討
 - ・ 路線ごとの役割の明確化による利便性向上と環状線の導入検討
 - ・ 交通拠点としての駅とバスセンターの役割分担検討